



# Dairy Japan

2005年 12月号

NO.12

(12月21日発行)

最新 Dairy Japan を今すぐチェック!! まだまだ農場の生産性は上がる!!

牛舎に直行!

NO.04 牛たちはいつも腹一杯食べてる?

乳牛にとって、ルーメン＝連続発酵槽が常に飼料で満たされ、その飼料を常に分解し、牛たちが吸収・利用するのが理想の姿です。まず、牛たちの左腹部を見ます。いつも同じように左腹部が張っているのが理想です。とくに分離給与の農場では、このことを意識してモニタリングしてください。さらに、左腹部を手の平で押してみても、その感覚をチェックします。ガスが溜まって張っているのか、エサが喰い込めて張っているのか、押すことではつきりわかります。

お宅の牛たちが腹一杯エサを喰い込めているか、牛舎に直行してチェック!

《 Q U E S T I O N 》

- |                     |     |    |
|---------------------|-----|----|
| ●牛たちの左腹部は張っている?     | YES | NO |
| ●いつ見ても同じように張っている?   | YES | NO |
| ●きちんとエサが喰い込めて張っている? | YES | NO |

最新号よりつまみ読み

1月号ではなんと **5本** の新連載がスタート!!

■初乳のお話 ～良い初乳をきちんと飲ませましょう～ 小原潤子 (北海道立畜産試験場)

初乳給与は子牛の疾病予防の第一歩です。子牛は人間と違って母親の胎内では免疫を獲得できず、生まれたての子牛は病原体に対して無防備な状態なので、初乳を上手に飲ませることによって子牛へ十分な免疫を与えることが、下痢や肺炎などの疾病予防につながります。

《ハイライト～忙しいあなたのために～ ポイントはここ! 》

- |   |
|---|
| [1] 初乳給与の三つのポイントは、①初乳の質、②子牛に飲ませる量、③初乳を飲ませるまでの時間。  |
| [2] ホルスタイン種の初乳では、IgG濃度が60mg/ml以上のものが良質の初乳と言われている。   |
| [3] 初乳計(コロストロメーター)はいつも一定の温度(20～22℃)で使う。   |
| [4] 生後6時間以内に初乳を給与すれば、子牛へのIgGの移行は良好であると考えられることから、子牛が生まれたら、①羊水を吐かせ、②へその緒を消毒し、③子牛の体を乾かし(母牛が舐める、敷料やタオルで擦るなど)、それから子牛が立ち上がった頃に初乳を飲ませると良い。 |
| [5] 乾乳期の母牛にワクチン(下痢症予防ワクチンや呼吸器病予防ワクチンなど)を接種すると、初乳中の抗体を高めることができ、ワクチン接種牛の初乳を子牛に飲ませることによって、下痢症を予防することができる。                              |

・・・詳しくは Dairy Japan 1月号 P18へ

※FOR YOUR INFORMATION (出版案内) のみ必要な方は FAX 番号をご記入の上、弊社まで FAX にてご連絡ください。

FAX 番号

# 現場の知恵 & 工夫

## ■移動式ディッパー・ラックで効率的なディッピング —広島県／北受牧場—

広島県の北受牧場ではパーラー上に鉄線（針金）を張り、その鉄線を移動するディッパー・ラック（物を載せて整理するための棚）を吊り下げている。ディッピングをするときは、このラックを移動させながら作業をする。ディッパーの取り扱いは案外に煩雑なもの。北受牧場では、このラックを使うようになって、ディッピング作業にロスがなくなったと言う。

## ■重曹でウォーターカップはピカピカ —北海道F牧場—

北海道網走管内のF牧場では、重曹を使ってウォーターカップをキレイにしている。「牛がルーメンアシドーシス気味になると、ウォーターカップにぬめりが付きます。それを重曹で擦れば簡単に落ちます。重曹だからお手軽、安全・安心、牛も喜びます」とFさん。ちなみにFさんは赤ちゃんの食器や哺乳瓶を重曹で洗っている人の話を聞いて、この方法を思いついたそうです。

画像はホームページ「DairyJapan / ちょっと立ち読み」のコーナーで公開いたします

# FOR YOUR INFORMATION

《 新 刊 書 籍 》 1月下旬発刊予定=予約受付開始

今まで農業分野・酪農業界になかった!! 教えます! 農場のメンバーのやる気を引き出す<sup>®</sup>テクニック

**「だれも教えてくれなかった、農場をうまくやる方法」**  
～ コーチングであなたの農場が100倍魅力的になる～

冊

**山本 浩通**(宮崎県・開業獣医師) 著 B6変形判・160頁 定価:1,500円(税込、送料別)

農家はもちろん、獣医師、普及員、農協の職員、関係団体の職員、乳業会社の方、農業機械会社の方、飼料会社の方、試験場や大学関係の方などなど——みんなに役立つこと請け合いです!

ここ数年、日本の会社では「コーチング」「ファシリテーション」が注目を浴びています。これは、人が関わる組織、会社、グループでは、どこでも使える技術です。しかし、農業の分野では、まだほとんど知られていません。ところがこれは、農業で非常に使える技術です。この技術をマスターすれば、農場内の家族関係・人間関係が良くなり、全員やる気が出て、楽しく働ける農場となり、明るい将来が開けます。



\*\*\*\*\***注文書**\*\*\*\*\*見積書・納品書ご希望の際、まとめてご購入の際は、ご相談ください。

書籍は臨時増刊号とは異なる出版物です。ご注文の際は、お間違いのないようにご注意ください。

お名前:(フリガナ)

(課: \_\_\_\_\_ 担当者名 \_\_\_\_\_)

ご住所:〒 \_\_\_\_\_

TEL / \_\_\_\_\_ FAX / \_\_\_\_\_

e-mail / \_\_\_\_\_ **メルマガに変更する** x

お支払い方法(いずれかにをつけてください)

- 1 一括払い(商品と一緒に郵便振替用紙を同封します。郵便局から送金してください)
  - 2 農協から控除/組勘 (農協名: \_\_\_\_\_)
  - 3 クレジットカード VISA MasterCard カド有効期限[(月) \_\_\_\_\_ / (年) \_\_\_\_\_]
- カード番号(16桁)[ \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ ]

**(株)デーリィ・ジャパン社** 〒162-0806 東京都新宿区榎町75番地

TEL03-3267-5201 **FAX 03-3235-1736** E-mail: milk@dairyjapan.com

ホームページリニューアル!!「支局だより」公開中 SSL対応で安心ショッピング!!

www.dairyjapan.com

※このFAXが不要な方はOをつけて送信してください。

